

株式会社関西フードマーケット
2022年3月期 第3四半期
決算補足資料

2022年2月9日

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社と
株式会社関西スーパーマーケットの経営統合スキーム

当社連結業績への反映イメージ

業績見通し

経営成績

- ・イズミヤ株式会社
- ・株式会社阪急オアシス
- ・(参考)関西スーパー事業

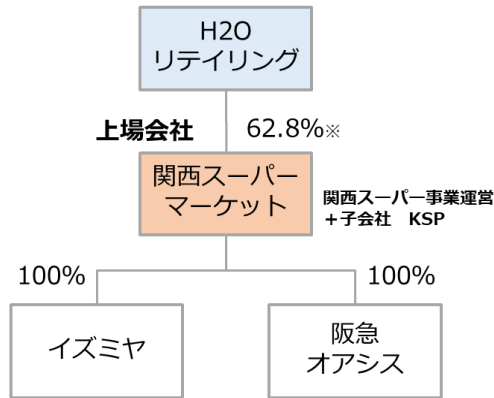
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社と株式会社関西スーパーマーケットの経営統合スキーム

2021年12月15日付の株式交換により、イズミヤと阪急オアシスは関西スーパーマーケットの完全子会社となり、H2Oリテイリングは関西スーパーマーケットの親会社となりました。

また、2022年2月1日付で、関西スーパーマーケットは、関西フードマーケットに商号変更し、イズミヤ、阪急オアシス、新たに関西スーパー事業運営を担う新・関西スーパーマーケット(その子会社KSPを含む)を100%子会社とする中間持株会社に移行しております。

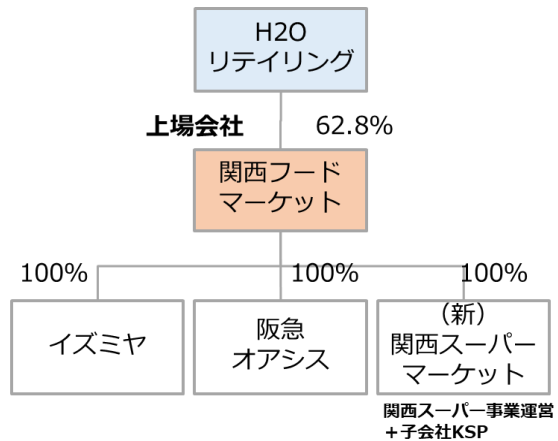
2021年12月15日

関西スーパーマーケット株式と
イズミヤ・阪急オアシスの株式交換



2022年2月1日

吸収分割によりイズミヤ、阪急オアシス、
新・関西スーパーマーケットを
完全子会社とする中間持株会社体制に



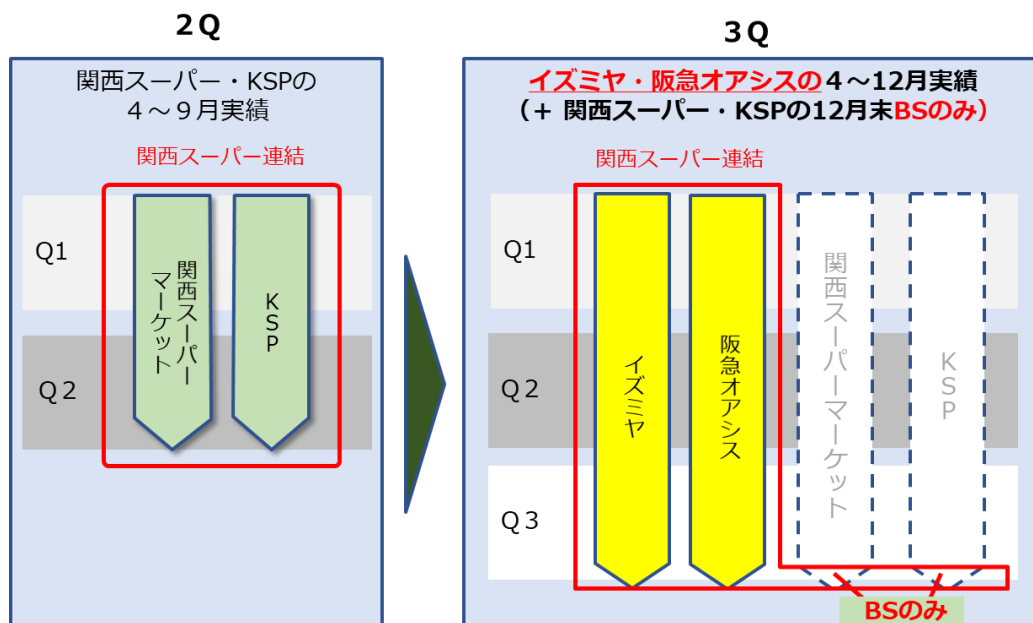
※株式交換に伴う反対株主からの買取請求を受けた関西フードマーケットの自己株式の増加により、3Q時点でのH2Oの議決権比率は62.8%

当社連結業績への反映イメージ

第2四半期までは、関西スーパーマーケットとKSPの2社からなる連結業績を開示しております。

第3四半期の連結業績は、株式交換が企業結合会計上、逆取得となることから、イズミヤと阪急オアシスの2社の4～12月の業績が反映されております。関西スーパーマーケット、KSPなどの経営成績は含まれておらず、期末時点のBSのみが連結対象となります。したがって、前四半期までと連結の範囲が大きく異なることから、連結経営成績の前年比較は意味をなさないため、次ページ以降では、イズミヤ、阪急オアシス、関西スーパー事業、それぞれの経営成績の前年比較情報を掲載しております。

(各決算期末日時点の商号で記載しております。)



業績見通し

通期の連結経営成績については、上記の通り、当社の第3四半期連結累計期間の連結経営成績は、イズミヤ株式会社、株式会社阪急オアシスの2社からなる連結数値と、第4四半期連結会計期間の連結経営成績は、当社、イズミヤ株式会社、株式会社阪急オアシス、株式会社関西スーパーマーケット(2022年2月1日にKS分割準備株式会社より商号変更)、株式会社KSPの5社からなる連結数値の合計値となります。また、各社の通期の経営成績の単純合算値を参考値として記載しています。

(単位：億円)		1-3Q 実績		4Q 見通し		通期見通し (KFM連結)		通期 (単純合算)	
		金額	対前年	金額	対前年	金額	対前年	金額	21/10/15 開示計画
イズミヤ	売上高	1,055	104.1%	332	105.1%	1,388	104.3%	1,489 ^{※2}	1,505
	営業利益	23	▲7	1	+0	24	▲6	24	28
阪急オアシス	売上高	840	99.4%	258	98.2%	1,098	99.1%	1,098	1,108
	営業利益	17	+0	2	+3	19	+4	19	17
関西スーパー 事業※1	売上高	978	100.0%	313	100.4%	313	100.4%	1,291	1,292
	営業利益	12	▲14	14	+14	14	+14	26	28
KFM (2~3月)	営業利益	—		▲4	-	▲4	-	▲4	—
合計	売上高	1,928 ^{※2}		963 ^{※2}		2,891 ^{※2}		3,878	3,905
	営業利益	40		13		53		65	73
	経常利益	34		10		44			
	当期利益	29		49		78			

注：個別業績は収益認識基準適用前
 ※1. 関西スーパー事業：旧・関西スーパーマーケット連結（KSP含む）
 ※2. その他収入含む売上高

営業利益計画差▲8億円
 ・統合関連費用 ▲5億円
 ・統合に伴う外形標準事業税増加 ▲1億円
 ・イズミヤスーパーセンター舌戦他 ▲2億円

経営成績

・イズミヤ株式会社

<経営成績>

(百万円)

	金額	前年比	増減
総額売上高	105,548	104.1%	+ 4,120
売上総利益	27,660	104.2%	+ 1,108
(売上総利益率)	26.21%	-	+0.03pt
その他の営業収入	7,862	88.4%	△ 1,027
販売費及び一般管理費	33,226	102.4%	+ 782
(販管費率)	31.48%	-	△0.51pt
営業利益	2,296	76.6%	△ 701
(営業利益率)	2.18%	-	△0.78pt

※収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

店舗数	76	(前年 +2)
-----	----	---------

<開閉店の状況>

開店	-
閉店	上新庄店(大阪府)、百舌鳥店(大阪府)

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
既存店	92.9%	99.4%	100.7%	99.2%	94.3%	99.6%

	10月	11月	12月	3Q累計
既存店	99.5%	95.0%	95.0%	97.2%

<業績予想>

(百万円)

	第1-3四半期		第4四半期		通期	
	実績	前年比	予想	前年比	予想	前年比
総額売上高	105,548	104.1%	33,203	105.1%	138,752	104.3%
営業利益	2,296	76.6%	113	116.3%	2,410	77.9%

※収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

・株式会社阪急オアシス

<経営成績>

(百万円)

	金額	前年比	増減
総額売上高	83,997	99.4%	△ 517
売上総利益	23,172	102.4%	+ 543
(売上総利益率)	27.59%	-	+0.81pt
その他の営業収入	5,436	100.8%	+ 43
販売費及び一般管理費	26,879	102.0%	+ 539
(販管費率)	32.00%	-	+0.83pt
営業利益	1,730	102.8%	+ 47
(営業利益率)	2.06%	-	+0.07pt

※収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

店舗数	76 (前年 -1)
-----	------------

<開閉店の状況>

開店	神戸三宮店(兵庫県)
閉店	枚方出口店(大阪府)、あびこ店(大阪府)

<月次売上高の推移>

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
既存店	94.2%	100.7%	106.3%	102.3%	101.9%	102.4%

	10月	11月	12月	3Q累計
既存店	101.5%	99.1%	94.4%	100.1%

<業績予想>

(百万円)

	第1-3四半期		第4四半期		通期	
	実績	前年比	予想	前年比	予想	前年比
総額売上高	83,997	99.4%	25,783	98.2%	109,781	99.1%
営業利益	1,730	102.8%	162	-	1,892	124.9%

※収益認識に関する会計基準適用前の数値を記載。

・(参考) 関西スーパー事業

< 経営成績 >

(百万円)

	金額	前年比	増減
総額売上高	97,805	100.0%	△ 36
売上総利益	22,785	95.5%	△ 1,068
(売上総利益率)	23.30%	-	△1.08pt
その他の営業収入	1,511	102.5%	+ 36
販売費及び一般管理費	23,065	101.8%	+ 413
(販管費率)	23.58%	-	+0.43pt
営業利益	1,231	46.0%	△ 1,445
(営業利益率)	1.26%	-	△1.48pt

※1. 株式会社関西スーパーマーケット(2022年2月1日に株式会社関西フードマーケットに商号変更)及び株式会社KSPの2社からなる連結数値(収益認識に関する会計基準適用前)

※2. 見積りによる計上方針の一部見直しに伴い、売上総利益が一時的に378百万円減少するが、通期損益への影響はなし。

店舗数	64 (前年 ±0)
-----	------------

< 開閉店の状況 >

開店	-
閉店	-

< 月次売上高の推移 >

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
既存店	95.6%	105.2%	105.9%	99.1%	100.0%	99.8%

	10月	11月	12月	3Q累計
既存店	99.2%	99.6%	96.8%	100.0%

< 業績予想 >

(百万円)

	第1-3四半期		第4四半期		通期	
	実績	前年比	予想	前年比	予想	前年比
総額売上高	97,805	100.0%	31,253	100.4%	129,059	100.1%
営業利益	1,231	46.0%	1,436	2660.9%	2,668	97.7%

※1. 通期の関西スーパー事業は、期中において関西スーパー事業を担う会社に変更が生じているため、

下記の3社の各期間の業績からなる連結数値を記載(収益認識に関する会計基準適用前)

2021年4月1日～2022年1月31日の株式会社関西スーパーマーケット(注1)

2022年2月1日～2022年3月31日の株式会社関西スーパーマーケット(注2)

2021年4月1日～2022年3月31日の株式会社KSP

(注1) 現・株式会社関西フードマーケット(2022年2月1日に商号変更)

(注2) 2022年2月1日にKS分割準備株式会社から商号変更

※2. なお、会社分割により別会社となった株式会社関西フードマーケット(2022年2～3月)を含めた場合の

売上高は129,059百万円、営業利益は2,231百万円。

(経営統合に伴う一時費用および外形標準事業税の増加によって、販売費及び一般管理費が約6億円増加)